

学年別分散終業式

このようなことを伝えました。

学 年	メッセージ
第1学年	<p>みんなは、植木鉢に土を入れてそこに朝顔の種をまいた。毎日毎日、水やりをして大切に育てた。そしてこんなに大きく育ってきれいな花が咲いた。1年生のみんなと同じだね。みんなも来る日も来る日も、一生懸命先生の話聞いて、友だちといっぱい遊んで、病気になるないようによく考えて生活したね。みんなのことをここから見ていると、みんなひとりひとりが、ピンクや紫のきれいな朝顔の花に見える。この1学期本当にかんばりました。</p>
第2学年	<p>4月に入学式があった。2年生のみんなは、6年生と一緒に1年生に「入学おめでとう」を伝えた。あの時のみんなは、1年生にとって立派な「お姉さん・お兄さん」に見えた。1学期は、1年生と一緒に勉強したり遊んだりすることができなかった。これからも多分できない。でもね、1年生のみんなは、2年生のことを「さすが2年生だな。」と思っている。だって朝、2階のベランダで野菜に水やりをしている2年生のあいさつは1年生のお手本になっている。この1学期本当にかんばりました。</p>
第3学年	<p>みんなは、4月にクラスが替わった。そして、1年生と2年生にとって、立派な「お姉さん・お兄さん」になる3年生になった。1学期は、新しい仲間と新しい先生と力を合わせて生活してきた。校庭で、1組と2組が楽しい体育の授業をしていた。先生の話真剣に聞いて、仲間を応援したり励ましたりしながら、とっても楽しそうだった。いっしょに遊びたいなあと思った。2組は、2学期も河野先生と一緒に生活できる。これからも、野口先生・河野先生や仲間と力を合わせて、もっと立派な「お姉さん・お兄さん」になろう。この1学期本当にかんばりました。</p>
第4学年	<p>この前、4年生が体育の授業で一生懸命活動している様子を2回見た。1回目は校庭で。幅跳びの練習だけをするのではなくて、授業が楽しくなるような仕事をしっかり行っていた。でこぼこになった砂場を平らにしたり、次の仲間に「いいよ。」と合図をしたり。さらに、仲間を応援したり。力を合わせて楽しい授業を作り上げていた。2回目はプールで。「早く水の中に入りたい。」という気持ちをぐっと我慢して、福井先生の話をしっかり聞いていた。来年立派な5年生になる準備は、着々とできている。この1学期本当にかんばりました。</p>
第5学年	<p>みんなは、4月にクラスが替わった。そして、6年生のように下級生のお手本となる高学年になった。ところが、これから高学年としてがんばろうとしたときに、学校が休校になった。水泳・陸上・駅伝交歓会や音楽コンクール・音楽祭の練習ができなくなった。みんなだけでなく、他の学年の仲間もやりたいこともできなくなった。しかし、5年生のみんなはそんなことにはくじけずに、毎日の生活を大切にしていた。授業中、集中して学習し、委員会活動やクラブ活動、清掃もしっかり行った。登校班で登校する時、下級生の命を守った。来年、下級生から見たら頼れる最高学年になる準備は、着々とできている。この1学期本当にかんばりました。</p>
第6学年	<p>新型コロナウイルス感染症が全世界を襲っている。みんなにとっても、水泳・陸上・駅伝交歓会や音楽コンクール・音楽祭の練習ができなくなった。6年生だけではなくて、他の学年の仲間もやりたいこともできなくなった。それにもかかわらずに、この南小学校の1年生から6年生が、毎日明るく元気に生活できているのはなぜか。そう一人一人がかんばっているから。みんなで力を合わせているから。それよりも何よりも、最高学年のあなたたち6年生が、しっかり生活しているからだ。「感染症にならないようにしながら何ができるか。」「これからどう生活をしたらいいか。」と考え、考えたことを実行している6年生。毎朝、校旗を掲揚塔に掲げることができなくても、あなたたち6年生の姿を下級生がじっと見ている。「こういう時はこうすればいいんだ。」と態度で教えている。この1学期本当にかんばりました。</p>

夏休みも怪我や病気に気をつけてね。おしまい